

# 天理養徳院 ボランティアのしおり



児童養護施設

天理養徳院

# ボランティアについて

## はじめに

児童養護施設 天理養徳院では、施設で生活している児童の生活の質の向上のため、学習指導をはじめ、余暇支援、環境整備等、ボランティアで活動して下さる方々の募集を行っています。

ただし、施設には、様々な事情を抱えながら生活を送っている児童がいるため、活動に際しては、配慮して頂きたい事柄や、知っておいて頂きたい事柄がありますので、以下の内容を十分にご理解して頂いた上で活動に当たって頂きます様、お願い致します。

## 1. 天理養徳院の理念について

天理教の教えに基づき、温かい家庭的処遇を目指して小舎制をとり、職員も起居をともにして一般家庭と同じような環境をつくることに配慮しています。

## 2. 天理養徳院の概要

要覧参照

## 3. ボランティア登録および各手続き

ボランティアの登録期間は、登録月日からその年度の3月末日までです。翌年度に続けて下さる場合も、登録の更新が必要です。年度末までに係より、更新の有無を確認します。

なお、登録期間中に住所、連絡先（電話番号等）に変更があった場合はすみやかに係に連絡してください。また、その活動の方法、内容が、ボランティアとして適当でないと考えられる場合（留意事項参照）は、登録を取り消す場合がありますので、ご了承ください。

## 4. ボランティアの目的

- ◎ 学習指導、余暇支援、環境整備等、児童の生活の質の向上を図る。
- ◎ 生活している児童について理解を深め、触れ合って頂く中で、児童の社会性の向上を図る。
- ◎ 当院について理解を深め、活動して頂く中で、施設の公共性の向上を図る。

## 5. ボランティアとしての活動

※以下、内容については、当院の担当者と相談の上、決定させていただきます。

### (1) 活動時間

9：00～21：00（夕食時間も含む）の間で、ご都合のよい時間帯（応相談）。

### (2) 活動内容

- ◎学習指導 … 幼児、小学生、中学生対象の学習指導
- ◎環境整備 … 施設内の清掃、除草、整備等
- ◎余暇支援 … 児童が楽しめる各種活動、又は、そのサポート
- ◎その他

### (3) 活動における当施設との連携

#### ① 導入方法

ボランティア導入に際しては、「誓約書兼ボランティア申込書」（しおり最終ページ参照）にご記入頂き、担当者に提出して頂く必要があります。

本「誓約書兼申込書」の提出を以って、ボランティアとして登録をさせていただきます。

尚、ご記入頂きました内容については、当院で厳重に保管させて頂き、ボランティア活動に関わるご連絡以外に使用する事はございませんのでご了承下さい。

#### ② 活動内容の把握

毎回、活動前に「ボランティア活動カード」（下記参照）の提出をお願いします。

また、当日は、ボランティアとして活動して頂いた内容を所定の用紙「ボランティア活動記録」（別途記載参照）に記入して頂きます。また、終了後には、次回の活動について相談を行わせて頂きます。

但し、活動内容が一定のもので、事前・事後に共有を行えている場合は、提出は結構です。

#### ③ 定期的な振り返り

学期毎に担当者とボランティアで振り返りを行い、活動内容についての共有を図り、当院との連携を深めさせていただきます。

#### ④ キャンセルについて

万が一、諸事情により活動が難しくなった際は、担当者の方で各種調整を図りますので、なるべく早目にご連絡を頂きます様、お願い致します。

### (4) 活動報告

ボランティアとして活動するにあたり、担当者へ必要に応じて状況を報告し、助言や指示を受け、相談しながら活動を続けて下さい。

また、活動内容によっては、定期的に「振り返り用紙」を提出して頂く場合もございますので、ご了承下さい。

### “ボランティア活動カード”（事前提出用）

ボランティア氏名：	記載日：H 年 月 日（ ）
◎活動の予定日時	
令和 年 月 日（ ）： ～： 頃	
◎活動の内容	
◎準備物・依頼事など	

受付者： \_\_\_\_\_

## 活動時の留意事項

ボランティアとして活動して頂くのに際し、以下の事項にご留意ください。

### 1. プライバシーを守る（秘密の厳守）

活動を通じて知り得た児童自身やその周りの児童たちのことは、絶対に外部（他人）にももらさない様にしなくてはなりません。活動をしている事であなたの友人から尋ねられる事もあると思いますが、その際も絶対に話さない様にして下さい。

秘密やプライバシーを守ることは、お互いの信頼関係の基本であり、児童が安心して心を開き本当の気持ちを打ち明けて行くための必要条件になります。

ただし、このことは児童の立場を守るためには必要なことですが、当施設の担当職員に伝えたり相談することは別問題です。

### 2. 初めからうまくやろうと思いつぎないように

児童は、当然ですが初めての人の緊張します。また、自分がどう思われるか不安になったり、必要以上に気を遣ったりする場合があります。

ボランティア側も、児童を担当したことで一生懸命になりますし、活動時には何とか早く良い関係を持ち、良い方向にもっていきたいと考えがちです。

お互いにこれらの気持ちが強いとそれぞれに負担になる事がありますし、冷静に考えることができなくなる事があります。うまく関係を持ちたい、何とかこちら側が考える良い方向に持って行ってやりたいという気持ちは一旦置いて頂いて、なかなか難しい事ですが、児童のペースに合わせながら自然体で付きあう様に心がけて下さい。

### 3. 自己判断する前にちょっと考えましょう

児童との関係が深まるにつれて、親や学校、施設職員などへの批判が、児童から出てくる事が度々あります。しかし、そうした批判が子どもたちの本心なのかは分かりません。あまり率直に共感する事は、かえって逆効果となる事があります。また、常識的な考え方や道徳的な価値基準で批判する事も逆効果となることがあります。

相手の置かれた状況を理解しながら、そうした批判をする児童の立場を理解して頂ければと思います。また、意見や判断を求められた際は、相手に役立つことを第一として応じて頂ければ良いと思いますが、ボランティア自身の思いだけで即断・決定をしないようにしましょう。児童が現実的な心理状態で考え、判断できる様、援助する姿勢に努めて下さい。

### 4. あくまで援助者として関わりましょう

児童に代わって何かをしてあげるものではありません。してあげることが相手の依存心を強めて自分の力で解決する努力をしなくなることもあります。だからといって突き放した方がいいということではありません。児童の解決能力を最大限に引き出し、自らが考え、判断し、行動していくことを援助し支持していく姿勢が大切です。

活動を重ねていくうちに、児童の問題を掘り下げることに関心を持ち、解決してあげたいとか、専門的知識から治療したいという気持ちになるかも知れません。

しかし、活動自体は、当施設の活動の一部分をボランティアとして担ってもらうものであり、治療・指導という専門的領域ではなく、児童の生活の質の向上を手助けする援助者であるという事を忘れないで下さい。

（治療的アプローチは、当施設の心理相談員が心理療法などを通して専門的に実施しております。）

## <注意事項>

- ・ 児童と約束した日時などは、必ず守る様にして下さい。都合が悪くなった時は、必ず事前に連絡を取りましょう。
- ・ 活動時は、身体を露出する様な服装や華美な服装は慎んで下さい。ピアス等も活動時には外す様に心掛けて下さい。
- ・ 児童自身が自分の生い立ちや家族状況、友人関係の悩みなどについて話してくる事もあり、話を聴いてあげる事も大切であるが、判断を要する場合は担当職員に相談しましょう。
- ・ 児童の中には、日ごろ職員には見せない様な言動をボランティアに対して示すこともあるので、児童との関わりについても担当職員と話し合う様にしましょう。
- ・ ボランティア中の喫煙は禁止であり、また携帯電話の使用も禁止です。
- ・ ボランティアの自宅や下宿の住所、電話番号、メールアドレスなどは一切教えない様にしましょう。また、自宅などに児童を招待したり、訪問させる事のない様にして下さい。

※ご配慮頂く事柄は、活動を続けるうちにこの他にも色々出てくる事と思われます。

この活動はあくまで当施設の取り組みの一部をサポートして頂くものです。

その点を念頭に置いて、活動時における行動には、充分お気を付け頂く様にお願いいたします。

また、その判断に迷う時は、随時、活動場所を担当している職員（もしくは下記担当職員）へご相談して頂く様、お願いいたします。

児童養護施設 天理養徳院

TEL : (0743) - 62 - 0371

FAX : (0743) - 63 - 5381

担当者：高橋陸雄・辻みどり

院長	担当者

## ボランティア活動記録

ボランティア氏名： \_\_\_\_\_

<p style="text-align: center;">年 月 日 ( ) : ~ :</p> <p>◎ 活動内容</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>◎ 達成度 【 1・2・3・4・5 】</p> <p>◎ 自己評価</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>◎ 所 感 (気がついた点、感じたことなど)</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>◎ 次回に向けて (準備物・依頼事など)</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>◎ 次回予定日 令和 年 月 日 ( ) : ~ : 頃</p>
---

児童養護施設 天理養徳院

児童養護施設 天理養徳院  
院長 久保 悟 殿

## ボランティア活動における 誓約書

私は、天理養徳院における学習指導活動において、活動中に知り得た児童及び貴施設のプライバシーに関する情報などを、一切、施設外に口外しないことをお誓いいたします。

令和 年 月 日

〒 —

住所 \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

連絡先 — —  
\_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_ 印